



～地域とともにある学校をめざして～

鯿コミ

R6年度 CS通信No.2 R6.5.13



(コミュニティ・スクール通信) 文責 社会教育推進 DC 藤田昭彦

親子プロジェクト(鯿ヶ沢中学校第2学年)



子ども、家族、地域へと健康づくりの輪を広めることにより、健康長寿の町を目指す事業である親子プロジェクトが始まりました。

4月27日(土)は、青森県立保健大学、鯿ヶ沢病院、町ほけん福祉課健康推進班が、協力して生活習慣病健診を行いました。

結果については、7月下旬～8月上旬の三者面談で親子に個別に説明されます。

また、10月～11月は2年生対象の健康教育が2回あります。そこでは、子どもたちが自分自身の身体の状態を知ることにより健康に関心を持ち、意欲的に学ぶことで健康づくりの意識を高め、自発的な取り組みができるようにします。

白神の森遊山道で開山式(西海小、舞戸小)



4月19日(金)、白神の森遊山道で開山式がありました。式典終了後、西海小学校と舞戸小学校の6年児童を対象として、白神山地講習とトレッ

キング学習を行いました。

白神山地講習では、東北森林管理局津軽白神生態系保全センター職員を講師に、白神山地に関する基礎的な知識や頻出している熊などの野生動物から身を守るための方法を学びました。

トレッキング学習は、白神山地ガイドの案内で行いました。白神山地ガイドの皆さんは、子供達が興味・関心を持って学習できるように、ブナの実を手にとって見せたり、ブナの木に残っている熊の爪痕を見せたりしていました。

世界自然遺産白神山地に関する学習は町教育委員会が進める「ふるさと学習」の5本柱の一つで、小学校から中学校まで一貫した学習を行っています。

今回のトレッキング学習では、子どもたちに白神山地の価値や魅力を伝えたり、白神の森遊山道が自然学習の場であることを知らせたりすることができました。

走り方教室開催(西海小、舞戸小)



町教育委員会社会教育課スポーツ振興班の取り組みの一つで、「走り方」の専門家である地域の方を講師に迎えた走り方教室が西海小と舞戸小であり、全児童が指導を受けました。

舞戸小学校1・2年生は、鯿ヶ沢町陸上競技協会会員の指導を受けました。

「腕をしっかり振りましょう。力を入れ過ぎないようにしましょう。ももを高く上げましょう。」と、アドバイスを受けた子どもたちは、走ることに喜びを感じ、笑顔で楽しく取り組んでいました。